



SOS 見守りネットワーク連絡会報 第31号

認知症施策推進大綱策定

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のご対応のため、ご尽力されていところだと思いますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会の実現を目指し、政府一体となって「認知症施策推進大綱」がとりまとめられました。また、今後、「認知症基本法」が成立予定です。

本市においても今年度認知症の方やご家族を対象としたアンケートを実施し、認知症の人や家族の視点を重視しながら認知症施策各種事業の見直し、計画、評価をし、推進を図っているところです。

今後とも本事業へのご協力をお願いします。

代表者や担当者等変更がありましたら、事務局まで御連絡ください。

郡山市ウェブサイト「認知症について」



お問い合わせ 連絡会事務局

郡山市地域包括ケア推進課

電話：924-3561

メールアドレス：hokatucare@city.koriyama.lg.jp

※加盟団体数 111
(令和2年3月23日時点)

認知症高齢者SOS見守りネットワークアプリケーション (LINE) による発見事例について

令和元年7月より認知症高齢者SOS見守りネットワークアプリケーション(LINE)が稼働し、現在約350名の会員の皆様にご登録いただいております。

令和元年11月8日には行方不明で情報配信した方が、LINEによる情報配信により発見・保護されています。

今後ともご登録等ご協力をくださいますようお願いいたします。

登録方法についてはご不明な点がございましたら、地域包括ケア推進課にお問合せください。

「つながる～もの忘れが気になったら・・・～」を発行します。

もの忘れが気になる方やご家族が不安を一人で背負わないように早めに相談窓口につながってほしいという思いから「つながる」を発行します。

認知症のご本人やご家族に、実際にどのような相談窓口につながったか、最初はどのようなお気持ちだったか、また、みなさんが見やすい冊子にするためにはどうしたらいいかを直接、意見を聞きながら作成しました。

主に高齢者あんしんセンターまたは地域包括ケア推進課にて配布しています。

なお、本事業で本市は令和元年度老人保健健康増進等調査研究事業の試行プロジェクト地域となっております。(令和2年2月22日東京都品川区の全国報告会にて報告)



郡山市消費生活センターからのお知らせ

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法に注意しましょう

全国の消費生活センターに「マスクを無料送付するというメッセージがスマートフォンに届いた」「コロナウイルス流行拡大の影響で金の相場が上がるため、金を買う権利を申し込むように言われた」など新型コロナウイルスを口実にした悪質な事例が報告されています。

不審な話には反応しないようにしましょう。不安を感じたり対処に困ったりした場合には下記の連絡先か、消費者ホットライン「188」番にお電話ください。

郡山市消費生活センター 電話：921-0333

